

第 1 5 回 京都市元離宮二条城保存整備委員会

次 第

開 会

京都市挨拶

1 報告 ※前回委員会（9/7開催）以降

（1）障壁画部会

第10回障壁画部会の審議結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・1頁 報告(1)

（2）記念物部会

平成28年度第2回記念物部会の審議結果・・・・・・・・・・・・3頁 報告(2)

（3）保存活用部会

第6回保存活用部会の審議結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・5頁 報告(3)

2 議題

来年度の協議事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7頁 議 題

3 その他

「世界遺産・二条城MICEプラン」事業について・・・・・・・・12頁 その他

閉 会

日時:平成29年2月22日（水） 午前10時～12時（予定）

場 所:ANAクラウンプラザホテル京都 朱雀の間

第10回障壁画部会の審議結果

1 開催日時及び場所

平成29年2月7日（火）14時～15時45分
二条城大休憩所レクチャールーム

2 出席者

委員：村上 隆 部会長（京都美術工芸大学教授）
小寄善通 委員（成安造形大学教授）
山本英男 委員（京都国立博物館学芸部長）
オブザーバー：文化庁文化財部美術学芸課 朝賀主任調査官
京都府文化財保護課 岸岡副課長（管理調査担当）
京都府文化財保護課 中野技師（美術工芸品担当）
事務局：西村プロデューサー，久野次長，後藤担当課長，他

3 議事概要

事項	参照	結果（委員からの意見等）
議題(1) 第3次障壁画保存修理事業について 前回部会からの経過報告。今年度の経過報告をおこなった後，平成29年度の計画を提示。	別紙 (1)-1	<了承> イベント等で修理に影響がないよう進めること。 （文化庁・京都府）
報告(1) 障壁画模写事業について(模写制作・はめかえ) 今年度の実施状況と，平成29年度の予定を報告。	別紙 (1)-2	<了承> 長期的視野で，杉板の材料・下地の調達を進めるべき。（村上部会長）
報告(2) 「展示・収蔵館」平成28年度展示事業について 今年度で開催した4期の内容と入館者数を報告。	別紙 (1)-3	<了承>
報告(3) 障壁画の貸出について 今年度の実績3件，来年度の予定1件を報告。	別紙 (1)-4	<了承>
報告(4) 杉戸の修理計画について 杉戸の現状と修理方法，今後の予定と課題を報告。	別紙 (1)-5	<了承>
報告(5) 修理対象障壁画からの発見について 大広間一之間帳台構蹴込貼付「松錦鶏図」下部より緑の葉数枚が描かれていたことを報告。	別紙 (1)-6	<了承>

報告(6) 建造物修理における障壁画の取扱いについて 二の丸御殿の障壁画のうち、指定外障壁画について、二の丸御殿本格修理工事(平成 34 年度以降)での取扱いの原則的な考え方を報告。	別紙 (1)-7	指定外障壁画の取り扱いについては、建造物部会とのすりあわせが必要。 (村上部会長)
報告(7) 二之丸御殿の修理延期に伴う障壁画保護処置について 破損が進む大広間天井画を仮設パネルに取り替え、取外した天井画は城内土蔵に別置保存したことを報告。	別紙 (1)-8	<了承> 取外した天井画等を管理するための新たな施設の必要性を検討すべき。(村上部会長)
報告(8) 「創造する会」の設置と二条城の活用について 今年度設置した「二条城の価値を活かし未来を創造する会」の概要と、市長への提案書(平成 28 年 9 月 16 日付)の内容、また、スポーツ・文化・ワールド・フォーラムの実施状況、および大政奉還 150 周年記念による大広間の開放状況を報告。	別紙 (1)-9	<了承> イベントごとに展示物の内容については確認が必要。博物館、美術館等では生モノの展示は禁止である。(小寄委員)

以上

平成28年度第2回記念物部会の審議結果

1 開催日時及び場所

平成29年2月10日（金）13時30分～16時
二条城大休憩所レクチャールーム

2 出席者

委員：尼崎博正 部会長（京都造形芸術大学教授）
小野健吉 委員（和歌山大学教授）
藤井譲治 委員（京都大学名誉教授）
オブザーバー：京都府文化財保護課 石崎副課長（記念物担当）
事務局：北村所長，西村プロデューサー，久野次長，
後藤担当課長，梅林担当課長 他

3 議事概要

事項	参照	結果(委員からの意見等)
議題(1) 報告 東側空間整備事業について 前回部会からの経過報告。主に，今年1月に許可を受けた現状変更申請の内容（1. 新規申請と計画変更，2. 北西第二駐車場の散策路整備）を報告。	別紙 (2)-1 ～6	<了承> ※下記の御指摘事項を確認し，部会長の了承を得た。
・ 散策路整備について	別紙 (2)-3	歩道の整備で盛土をするなら，現状の地面高が分かる掲示板を置くこと（尼崎部会長） 歩道沿いの生垣の高さは，歩行者の安全を考慮すること。管理運営上のフォローも必要（小野委員・尼崎部会長）
・ 二条城北西角石垣モニタリング調査について	別紙 (2)-5	工事中における石垣の変動の測定結果は，今後，報告すること。（尼崎部会長）

議題(2) その他 番所の保存修理工事について 前回部会からの経過報告。修理工事（平成 29 年 6 月完了）の進捗状況と、竣工後に案内所として整備する予定であることを報告。	別紙 (2)-7	<了承>
報告(1) 「世界遺産・二条城M I C Eプラン」事業について 今年度の実績を報告。	12 頁 その他	<了承> 公開の際、建具等の取外しは極力抑えてほしい(藤井委員) 公開の基準や、利用者が守る条件等、規定を整理して進めてほしい。(尼崎部会長)
報告(2) 平成 29 年度の取り組みについて	7 頁 議 題	<了承>
・ 史跡二条離宮（二条城）石垣応急処置	10 頁 資料 3	暫定的でも良いので来年度といわず迅速に進めてほしい。(尼崎部会長)
・ 二条城石垣オルソ画像作成業務	10 頁 資料 3	石垣の基礎資料作成の他に、石垣観察ツアーを企画すれば、二条城のアピールとなるので検討してほしい。(小野委員)
・ 東大手門および東南隅櫓の公開	11 頁 資料 4	仮設であり、半年間と決めているのであれば、期限を守って取り組むこと。 (藤井委員)

以上

第6回保存活用部会の審議結果について

1 開催日時及び場所

平成29年2月2日（木）16時～18時

二条城大休憩所レクチャールーム

2 出席者

委員：斎藤英俊 部会長（京都女子大学教授）
 鋤柄俊夫 委員（同志社大学教授）
 村上 隆 委員（京都美術工芸大学教授）
 オブザーバー：文化庁文化財部参事官（建造物担当）島田主任調査官
 京都府文化財保護課 鶴岡担当課長（建造物担当）
 事務局：北村所長，西村プロデューサー，久野次長
 後藤担当課長，金子担当課長，梅林担当課長 他

3 議事概要

事項	参照	結果(委員からの意見等)
議題(1) 第5回部会での御指摘の対応について 前回部会（平成28年8月12日開催）の御指摘事項を訂正した。	別紙 (3)-1	<了承> ※下記の御指摘事項を訂正し，部会長の了承を得た。
・「第5章 活用計画」の活用基本方針について		構成を工夫することで「文化財建造物の価値を学術的に検証する」ことを強調するように。(鋤柄委員) 方針の中で、「価値を発信すること」と「人々に親しまれる存在として活用すること」を区別すること。(村上委員) 案内所，ミュージアム，保管庫など，二条城の運営に必要な機能として，「文化財建造物を活用する」ことは，消去または項目を分けた方がよい。(鋤柄委員)

議題(2) 計画案について 過去の部会（計５回）での御指摘を訂正し、計画案を作成した。※計画案は平成 28 年 11 月 24 日に文化庁文化財部参事官（建造物担当整備活用部門，修理企画部門，修理指導部門）と協議を行い，内容を互いに確認している。	別紙 (3)-2	<了承> ※下記の御指摘事項と細部の記載ミスを訂正し，部会長の了承を得た。
・「第 1 章 計画の概要」の対象とする建造物について		国宝・重文の別を分かるようにする。（斎藤部会長）
・「第 1 章 計画の概要」の計画の目的について		「文化庁の迎賓機能を担う」の部分はここにはふさわしくない。（斎藤部会長）
・「第 2 章 保存管理計画」の古材・資料の保存管理について		古材・資料の調査はしないのか。（斎藤部会長）
議題(3) 計画策定後の整備について 本計画策定後，平成 29 年度から行う整備内容（建造物の現状変更を伴わない範囲のもの）を報告。	別紙 (3)-3	<了承>
報告(1) 「世界遺産・二条城 M I C E プラン」事業について 今年度の実績を報告。	12 頁 その他	<了承> 利用者アンケートをとってはどうか。（鋤柄）

以上

来年度の協議事項

来年度，各部会に付託する予定の事項は以下の通りである。

1 建造物部会

- (1) 本丸御殿保存修理工事について・・・・・・・・・・ 8 頁 資料 1

本丸御殿修理を実施する第 2 期（5 箇年計画）の初年度として，本丸御殿台所及び雁の間と，本丸御殿障壁画の修理に着手する予定。

2 障壁画部会

- (1) 第 3 次障壁画保存修理事業計画について・・・・・・・・ 別紙(1)-1

第 3 次事業計画の 3 年目となる平成 30 年度は，本格修理 21 面，応急修理 41 面を実施する予定。

3 記念物部会

- (1) 東側空間整備事業について・・・・・・・・・・ 別紙(2)-1
- (2) 史跡旧二条離宮（二条城）保存活用計画について・・・・・・・・ 9 頁 資料 2
- (3) 史跡旧二条離宮（二条城）石垣応急処置およびモニタリング調査・・ 10 頁 資料 3
- (4) 二条城石垣オルソ画像作成・・・・・・・・・・ 10 頁 資料 3
- (5) 東大手門および東南隅櫓の公開とそれらに伴うスロープ設置・・・・ 11 頁 資料 4
- (6) 番所の活用へ向けた整備について・・・・・・・・・・ 11 頁 資料 4

本丸御殿保存修理工事について

1 事業の概要

重要文化財(建造物)二条城本丸御殿玄関、御書院、御常御殿、台所及び雁之間の4棟について、平成29～33年度を工期として、破損木材の取替えや屋根瓦の葺替え、壁の塗り替え等の工事を行う。併せて、平成21～22年度に実施した耐震調査の成果を踏まえ、柱間に耐震壁、小屋裏に水平筋違を設置するなどの補強を行う。

平成29年度は、第2期工事で実施する本丸御殿台所及び雁之間の修理(2箇年計画の1年目)や本丸御殿障壁画の修理(5箇年計画の1年目)を進める。また、平成30年度以降に実施する予定の本丸御殿玄関、御書院、御常御殿3棟の事業計画の策定を進める。

(1) 工期

全体：平成29年8月～平成34年3月(56箇月)

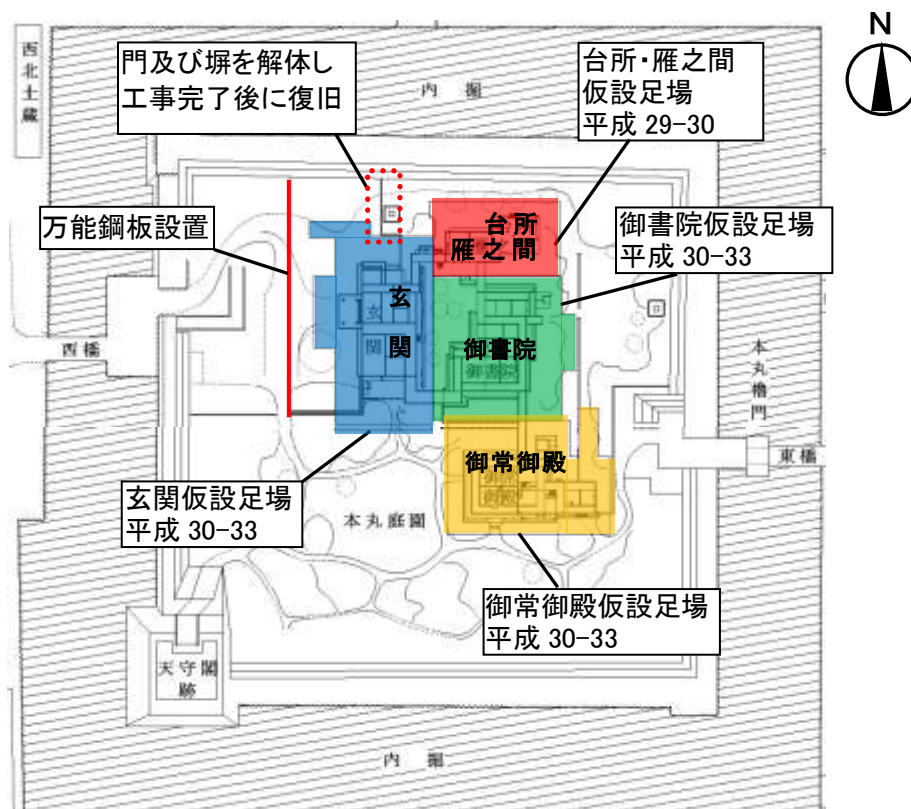
本丸御殿台所及び雁之間：平成29年8月～平成30年10月(15箇月)

本丸御殿玄関、御書院、御常御殿：平成30年11月～平成34年3月(41箇月)

本丸御殿障壁画(4棟分)：平成29年8月～平成34年3月(56箇月)

(2) 工事内容

仮設工事、基礎工事、木工事、構造補強工事、屋根工事、左官工事、建具工事、金具工事、塗装工事、障壁画修理、雑工事



本丸御殿保存修理工事仮設計画

史跡旧二条離宮（二条城）保存活用計画について

1 事業の趣旨

史跡等保存活用計画は、史跡内において、文化財保存のための整備や、公開・活用のための整備を計画するにあたって、その基礎となる考え方や基準を示すものであるが、平成14年度に策定した現行の「史跡旧二条離宮（二条城）保存管理計画」については、史跡構成要素の本質的価値の定義をしていない等、内容が不十分であることが、文化庁や保存整備委員会委員から指摘されてきた。

二条城においては、今後、文化財の活用を促進するための施設整備や、本格修理事業に伴う仮設物の設置等が想定され、それに伴う文化庁の許可や整備事業の根拠ともなる史跡等保存活用計画の策定は急務である。

今回、現行の計画を根本的に見直し、新たに「二条城史跡等保存活用計画」として策定する。

2 事業の概要

平成29年度から30年度にわたり、「二条城史跡等保存活用計画」策定業務を行う。

平成29年度は計画策定の基礎となる歴史資料の調査を行う。具体的には、文科系シンクタンクに業務を委託し、近世、近代それぞれの専門家による二条城の歴史を整備する作業を進める。

平成30年度は、歴史調査と平行して計画策定に着手し（建設コンサルタントに委託）、平成31年度に保存活用計画策定を完了する。



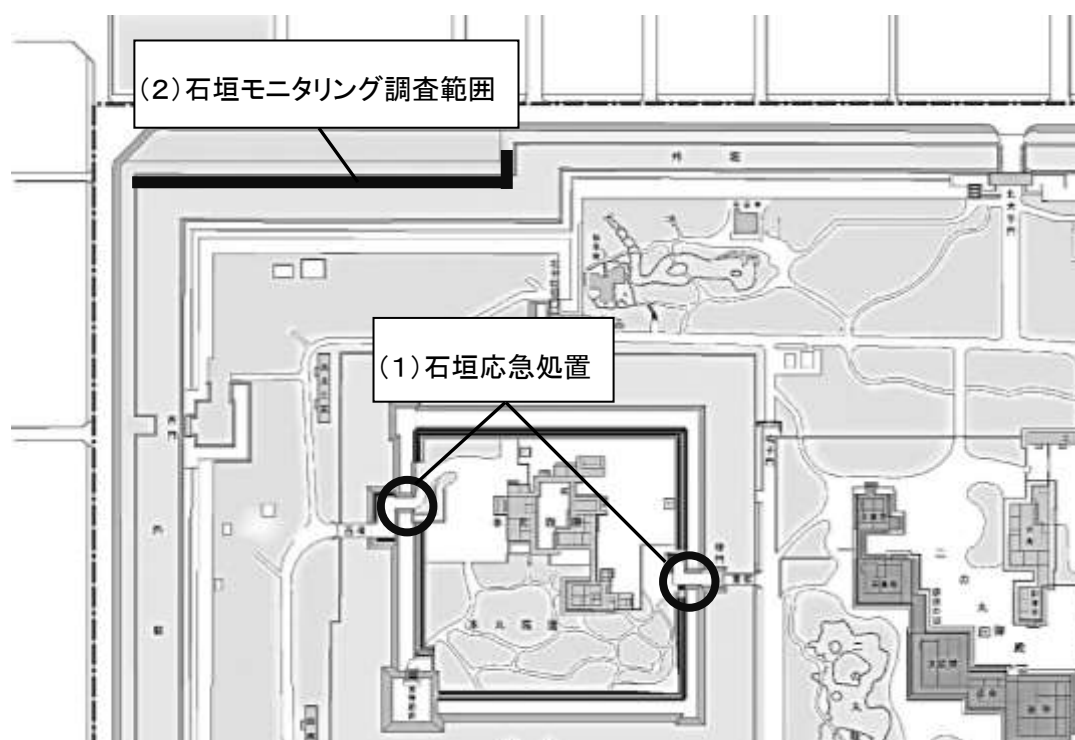
※ 史跡旧二条離宮(二条城)保存活用計画
平成 31 年度策定予定

二条城の文化財に関する計画の構成

史跡旧二条離宮（二条城）石垣応急処置及び基礎調査

1 事業の概要

- (1) 城内の本丸内にある石垣のうち、観覧通路沿いの石垣について、専門家によりその危険性が指摘されているため、防護ネットを設置することにより、来城者の安全を確保する。
- (2) 第2駐車場整備箇所周辺等の石垣について、年間4回のGPSを用いたモニタリング調査による経過観察を行い、今後の石垣の保存対策としての基礎データとする。
また、石垣補強の方策として、蛇籠や捨石等の工法が二条城の状況にふさわしいかどうか検討する。



城内北西部

二条城石垣オルソ画像作成

1 事業の概要

今後の適切な保存・修繕のため、石垣の基礎調査等を行う。城内の石垣全域を対象とし、石垣オルソ画像の撮影を行い、現状を把握するとともに、今後の調査の基礎資料とする。

東大手門および東南隅櫓の公開とそれらに伴うスロープ設置

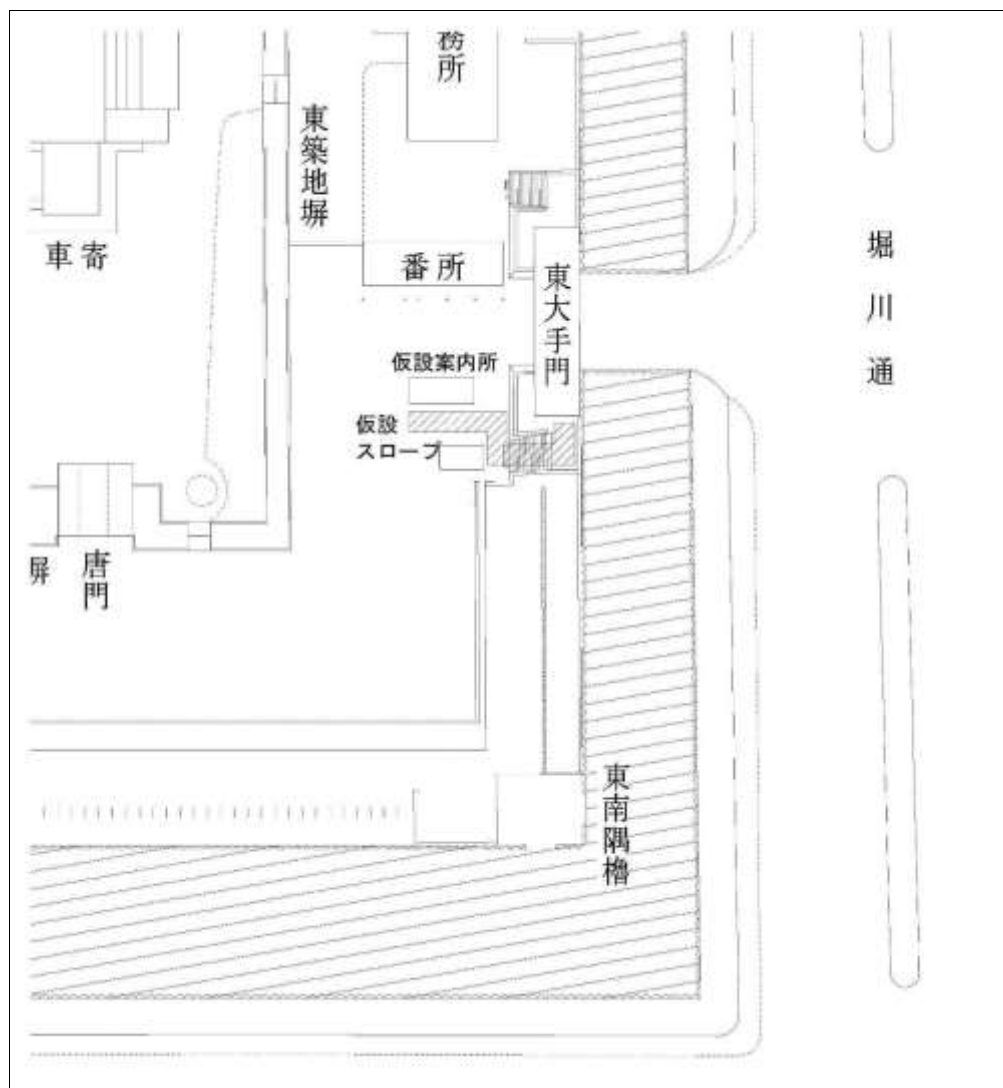
1 事業の概要

東大手門保存修理工事の竣工にともない、記念の一般公開を東南隅櫓と併せて行う。そのための仮設スロープを設置する。

番所の活用へ向けた整備について

1 事業の概要

番所保存修理工事の竣工後は、案内所として活用することを検討する。来年度中に活用案を検討し、再来年度の実現を目指す。



城内南東部

「世界遺産・二条城MICEプラン」事業について

1 実績

平成28年度

実施日	事業内容	場所
5月20日	スマートフォンアプリ 記者会見	台所
5月24日	社団発足式	台所, 台所前庭
5月24日	スマートフォンアプリ 記者会見	香雲亭
6月29日	企業インセンティブ	台所前庭
7月14日	マンガ・アニメフェア記者発表会	香雲亭
7月19日	打ち水イベント	東南隅櫓前庭
10月1日	アート展示イベント	台所
10月13日	映画祭オープニングイベント	二の丸御殿中庭, 台所, 台所前庭, 二の丸御殿車寄前庭
10月19日	スポーツ・文化・ワールドフォーラム	二の丸御殿, 二の丸庭園 台所, 台所前庭
10月25日	学会レセプション	東南隅櫓前庭
10月28日 ～12月11日	クラシックカー展示イベント	二の丸御殿中庭, 台所, 台 所前庭
1月19日	メーカー新製品発表会	台所
2月15日	企業インセンティブ	台所, 台所前庭, 香雲亭

2 取組内容について

平成28年度は、世界遺産・二条城MICEプランの実施事業者「コーディネーター」を従前の11社から16社に増やし、利用者の多様な要望に対応できるよう強化した。また、本プランの周知を目的として、専用ホームページの制作に取り掛かっている。